



## タイ・チェンマイ大学工学部と理工学研究科が サンドイッチプログラムの協定締結

### 【概要】

2026（令和 8）年 5 月 11 日（月）、タイ王国チェンマイ大学工学部と理工学研究科がサンドイッチプログラムの学術協定を締結しました。本プログラムは、大学院博士前期課程および博士後期課程学生が 3 ヶ月間以上渡航して共同指導を受け、その後に所属大学で学位の共同審査（英語論文）を行い、教務委員会で共同指導・共同審査の内容を審議して質保証し、両部局長の連名で修了証明書を発行します。本学では、同大学建築学部、インドネシアのハサヌディン大学、タドゥロコ大学に続く 4 協定目となります。

### 【本文】

2026（令和 8）年 5 月 11 日（月）、理工学部長室において、本学の学術交流協定校であるタイ王国チェンマイ大学の工学部トングチャイ・フONGサムート（Thongchai Fongsamootr）学部長とピヤポン・ウォンマタール（Piyapong Wongmatar）土木工学科副学科長、ラタランナ（Rattalanna M.）国際担当事務職員がオンライン参加し、理工学研究科長・佐藤 和也 教授がサンドイッチプログラムの部局間協定の締結式に臨みました。これは、大学院生を 3 ヶ月以上派遣・受入して行う共同指導・共同審査を実質化し、教務委員会での審議を経て両部局長の連名による証明書を発行することによって、教育研究の質保証を行う取り組みです。同大学建築学部と 4 月に協定締結しており、昨年度には第一号となる派遣・受入学生を輩出した実績が評価されたことから、同工学部からも協定締結の要請があり、今回の締結に至りました。

協定締結式には、本学理工学研究科側から佐藤研究科長のほか、国際担当のカーン・タウヒドゥルイスラム 学部長補佐・教授、小島 昌一 副学部長・教授、三島 伸雄 教授が参加し、和やかな雰囲気の中で執り行われました。学部長同士の協定書署名が行われた後、本協定締結の意義、今後の更なる発展の可能性などについて意見交換が行われました。

本協定を受け、チェンマイ大学工学部から学生を派遣したいとの要請が寄せられており、今後、複数のコースにおいてサンドイッチプログラムが実施される予定です。今年度は、チェンマイ大学建築学部から博士課程学生 1 名の来日が決定しており、現在、受入手続きが進められています。また、本学からは理工学研究科建築環境デザインコースの大学院生が 8 月から 9 月にかけてチェンマイ大学へ渡航し、共同研究に参加する予定です。さらに、JSPS 二国間交流事業（研究代表者：三島 伸雄 教授）も行われています。

本協定を契機として、チェンマイ大学との学術交流が一層活発化し、教育・研究の両面でさらなる成果が創出されることが期待されます。



協定書に署名する佐藤 和也 研究科長



サンドイッチプログラム協定書を掲げる  
ピヤポン・ウォンマタール副学科長と佐藤 和也 研究科長



参加者全員の集合写真

(左から、ラタランナ国際担当事務職員、ピヤポン・ウォンマタール土木学科副学科長、  
トングチャイ・フォングサモート学部長、佐藤 和也 研究科長、三島 伸雄 教授、  
小島 昌一 教授、カーン・タウヒドゥルイスラム 教授)